区民の皆様と区政をつなぐ情報発信誌　Vol.65　2026　新春号



港区議会議員

二島（にしま）とよじ

活動レポート

Nishima Toyoji Activity report

走る！動く！変える！

■発行／自民党議員団所属 二島豊司
区議会：港区芝公園1-5-25
自　宅：港区三田5-7-12-707



年頭所感　2026年スタート！

二島とよじ、正論を貫き区民のために邁進します。

令和８年は大変穏やかな中にスタートを切ることができました。本年が災害のない、平穏な一年となるよう心から願うものです。

昨年、政治情勢は大きな変化の年となりました。夏の都議選、参議院選での大敗を受け石破総理が辞任。その後高市早苗衆議院議員が自民党総裁に就任、第１０４代内閣総理大臣に指名され高市内閣が発足しました。憲政史上初となる女性総理大臣への国民の期待は、今日まで高い支持率が維持されていることに表れています。

一方で自民党への支持が回復するには至っておりません。国民の思いに寄り添った政権運営が継続的に行われ、皆様からの信頼を取り戻すことができるよう、私自身も自民党に所属する区議会議員として活動に邁進して参ります。

各地区総合支所を縮小 区民生活の利便性に疑問

昨年11月に開催された第４回定例会に、各地区総合支所の組織と人員の縮小を前提とした「区役所改革」に伴い、民間ビルのフロア（約５８６坪）を賃借するため敷金2.3億円と５年間分の賃料11.6億円を計上した補正予算案が唐突に提出されました。

議案審査において、これまでに区民や議会そして職員に対する具体的な説明や意見を聞く機会が設けられていない点、慎重に進めるべきとの意見もある中で一部の幹部職員が押し切る形で意思決定がなされている点、賃借物件選定のプロセスに不透明さが多々見受けられる点などについて質問しましたが、答弁に具体性がなく説明内容が二転三転するなど、区民に対し説明責任を果たせる内容ではありませんでした。

結果として、自民党議員団として初めて、区長が提出した議案に反対をするという重い決断に至りました。（他会派が賛成し補正予算は成立しましたが、予算は未だ執行されていません。）

建設的で開かれた議論で 改革を目指す！

私たちは、建設的で開かれた議論を重ねることで、より良い港区にするために不断の改革を行うべきとの立場に立って意見を述べ続けてきました。

区民福祉・区民サービスの更なる向上を目指し、職員はもとより指定管理事業者、委託事業者など、区政に

【裏面に続きます】



元日、三田春日神社に参拝

関わる全ての方々が、誇りと喜びを持って働くことのできる組織のあり方や、働く環境の整備、スキルアップ体制とはどうあるべきか、多様な意見を反映させるため丁寧な議論を求めて参ります。

昨年から継続する課題はまだありますが、地域・生活に根差した区民本位の区政が執り行われるよう、正論で声を上げて参ります。皆様のご意見をぜひお寄せください。

本年も心身ともに健康で精力的に働いて、働いて、働いて、職責を全うして参ります。皆様のご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願いいたします。

港区議会議員　二島豊司

Close Up　能登半島地震から2年



二島とよじ、能登半島の被災地を視察。被災地の実態に寄り添い、息の長い支援を!

令和6年元日に発生した能登半島地震からおよそ2年、都連壮年部で輪島、珠洲、七尾など被災地の視察を実施しました。

応急処置のままの市役所庁舎、火災による被害を受けた朝市通り。そして奥能登の現状は、報道を通じて受ける印象よりもその被害は大きく、また同年9月に発生した豪雨によって半島に点在する集落が受けたダメージの大きさを目の当たりにしました。

かつて海底であった場所に造られた「能登半島絶景海道」を走る車中から左は地震で隆起した海岸、右は豪雨で家々が流され更地となった集落。

同行していただいた大宮正輪島市議会議長より説明を受け言葉を失いました。

一方、和倉温泉地区では、海側陸側双方から急ピッチで進められる護岸工事の説明を受けました。すべての旅館が営業を再開し、一日も早く賑わいを取り戻すため、官民総力を挙げて復興に取り組んでいる現状を視察しました。

地震から2年が経過し報道されることも少なくなっていることに、地元の危機感は大きく、これからも被災地の実態に寄り添う気持ちを忘れることなく、息の長い支援の必要性を強く感じる視察となりました。



石川県担当者から説明を受ける

二島とよじの一言

新しい家族を迎えました

令和7年7月生まれ、元気いっぱいの女の子で名前はダー子。マルチーズとプードルのミックス犬です。人懐こい性格で、散歩を始めてまだ日も浅いのですが、皆さんにとてもかわいがってもらっています。ご近所でお会いすることもあると思います、どうぞよろしくお願いします。



質問の様子を動画配信しています　右記動作でご覧頂けます

港区議会 ▶ 動画配信 ▶ 議員名で検索 ▶ 二島豊司

二島豊司（にしま・とよじ）プロフィール

- ●昭和47年（1972年）、栃木県足尾町（現・日光市）生まれ
- ●栃木県立宇都宮高校卒～早稲田大学法学部卒
- ●株式会社日本リース勤務～衆議院議員・梶山弘志秘書
- ●平成19年4月、港区議会議員に初当選（現在5期）
- ●令和元年5月、第46代港区議会議長就任（～令和3年6月）
- ●ボーイスカウト港17団（港区白金）リーダー、ガールスカウト東京94団（港区白金）をサポートするリーダー、障がい者スイミングクラブボランティア等も行う
- ●家族は妻と2男（高2、小5）
- ◆自民党議員団幹事長、港区議会総務常任委員長、建設常任委員長、自民党東京都連青年部幹事長等を歴任　◆元・明治学院大学非常勤講師（都政研究）
- ◆NPO法人 先端政策研究機構主任研究員

二島とよじ 連絡先　〒108-0072 港区白金1-8-9-202　TEL.03-3445-1056　FAX.03-6868-7243